

日本共産党

こんにちはは市会議員
南畑さち代です

No.111
2023.6.25
連絡先
453-7758

和歌山市、紀ノ川駅への

エレベーター設置に動き出す!



日本共産党和歌山市議員
南畑 さち代

長い間の悲願であった紀ノ川駅へのエレベーター設置等に向け、和歌山市が6月15日(木)、第1回紀ノ川駅周辺バリアフリー基本構想に係る協議会を開催しました。(写真)

私(南畑)は、地域の方々と一緒に「協議会」を傍聴しました。「協議会」のメンバーは、和歌山大学の辻本勝久教授をはじめ、南海電鉄さん、県や市の関係各課、高齢者や障がい者等の団体が推薦する方、楠見及び野崎連合自治会長さんなど19名の皆さんです。今後、駅利用者の方や地

域周辺の方へのアンケートやパブリックコメントなどを通じて「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づいた「紀ノ川駅周辺バリアフリー基本構想」の策定をおこなう、バリアフリー化を推進し、利便性を向上することを目的に取り組まれる予定となっております。

切実な声が

やっと届く!

議員に当選させて頂いた21年前から駅改善の願いをアンケートでお聞きしてきました。地域の「紀ノ川駅をよくする会」としても粘りづよく署名活動や、南海電鉄さんや県、市に要望書を提出したり移動市長室で市長に直接声を届けるなどに取り組まれました。

やっとです!切実な声がしっかりと反映される駅となるよう私としても最後まで努力していきたいと思えます。

紀ノ川駅へのエレベーター

これからが正念場

和歌山市の第1回協議会会議後に、傍聴に来ていた「紀ノ川駅をよくする会」代表の池尾さんにコメントをいただきました。

8年前に紀ノ川駅にエレベーター設置をと発足した「紀ノ川駅をよくする会」の池尾です。

紀ノ川駅や駅周辺にチラシを配布したり、署名活動を行ったりしてきました。南海電鉄や、市、県とも何度も懇談を行い、要請を行ってきました。

紀ノ川駅や駅周辺にチラシ

2019年11月14日には40名以上の住民が紀ノ川駅前で、最終署名の2624名分を南海電鉄本社の方に手渡しました。

コロナ禍で止まっていたいましたが、やっとエレベーター設置が動き出し、これからが正念場です。油断することなく気を引き締めて、運動を強めていきます。



署名を手渡す池尾さん

2019年11月14日には40名以上の住民が紀ノ川駅前で、最終署名の2624名分を南海電鉄本社の方に手渡しました。

コロナ禍で止まっていたいましたが、やっとエレベーター設置が動き出し、これからが正念場です。油断することなく気を引き締めて、運動を強めていきます。

園部(鳴滝採石場跡地)のメガソーラー計画は廃止を!

和泉山脈をメガソーラー禁止区域に! 署名2013名分を提出

6月15日(木)、いずみ山系の巨大太陽光発電を考える会(代表世話人・広瀬正紀氏、原通範氏)は、和歌山市に対して「和泉山脈を森林伐採を伴う巨大太陽光発電設備の建設を禁止する区域とすることを求める」署名2013名分を提出。関係自治会長さんや住民ら23人が参加しました。



林地開発の許可面積が4月1日以降、変更(1haが↓0.5haに)されたことを理由に、和歌山市が事業者に

「条例手続きを一旦停止」と通知

◆署名提出後、事業者の説明会などに対する市の対応について申し入れを行いました。鳴滝採石場跡地に計画されている『和歌山市園部低圧発電所40区画(事業者、合同会社グリーンパートナー)』の実施した説明会への住民の意見書に対する事業者の見解書提出期限途中に、林地開発の許可面積が縮小されたことを理由に市が「手続きを一旦停止」とする判断をしたことに、参加者らは強く抗議し、計画を「廃止すべき」と求めました。

◆市は、事業者に対し住民説明会の再開を求めるとした旨を3月29日「考える会」に伝えていきます。理由は、①森林法施行令の一部を改正する政令が令和

5年4月1日に施行されることから、林地開発許可制度における県との協議結果を反映された事業計画でもって、準用近隣住民等との合意形成が図られなければならないこと。②説明会開催報告書等を精査したところ、防災面等について十分な説明がなされていたとは認められなかったこと、等です。

「計画」廃止を!

「考える会」の皆さんは、市の判断に対し「納得できない。事業者が条例に定められている見解書を出さなのまま、説明会の再開を求めているが、無責任な対応しかしない事業者に対する処置をとるべき。林地開発許可が、1ha以上から0.5ha以上に変更されたのだから現在の計画は廃止をすべき」「法が改正されたのなら市の太陽光条例も現状にあったものに変えるべき」「市のハザードマップを見てもまるで災害危険区域の銀座だ。中央構造線と

いう地震区域もかかえている」「砂防指定地の無届工事や森林伐採をくり返すなど法を守ろうとしていない。

計画を進める資格がない等、厳しい意見が続出し、計画は廃止すべきと求めました。

無料生活法律相談

日時: 7月7日(金)午後6時~7時
会場: 河西診療所です。
申込: 南畑さち代まで

無料生活相談

日時: 毎週木曜日、午前10時~12時
(電話での相談は常時行っています)
会場: 南畑さち代生活相談所
Tel. 073-453-3418、453-7758(自宅)
和歌山市善明寺411-4
相談実施中は看板を出しています。
お問い合わせは、南畑さち代まで
Tel. 073-435-1113
(日本共産党市議団室直通)

2023年5月の法律・生活相談件数
介護: 1件、通学路: 1件、生活保護: 4件、
医療: 2件、給付金: 1件、地域バス: 4件、
道路: 2件、土地: 1件、ゴミ収集1件、

プレ企画: 「荒野に希望の灯をともし」自主上映会
7月8日(土)①午前10時、②午後1時30分の2回上映
会場: 男女共生推進センター みらいホール
上映協力券: 1,200円(当日は1,300円)
戦火のアフガニスタンで21年間継続的に記録した映像から、医師・中村哲の生きざまを追ったドキュメンタリー

平和のための戦争展わかやま

7月15日(土)午前10時~午後5時
16日(日)午前10時~午後1時
会場: プラザホープ4階ホール
講演、落語、パネル展示など

7月15日(土)午後1時30分 プラザホープ4階ホール
講演: 「自衛隊 専守防衛をなげすて米軍とともに敵基地攻撃!【安保3文書】を歴史的な一歩と評価(アメリカ)」
講師: 京都精華大学 専任講師 白井 聡(さとし)氏